

集団行動が苦手な子に

2学期が始まり、学校では運動会に向けて、全校体制で練習をしてきました。その成果があり、よい運動会ができたと思います。

でも、その中で、みんなと一緒に行動することが苦手で、大変な思いをした子がいます。体調が悪くなり練習を見学する子、列には並んでいるけれどソワソワ体が動く子など、様々な姿が見られました。

集団行動が上手にできなくなってしまう理由はいろいろあります。

○周りの意図を読み取ることが苦手

- ・周りの子の行動が速いので、自分がすべきことが何か、すぐに判断できない。
- ・「みんな～～するよ。」の「みんな」に自分が入っていることが分からない。



○何をするのがよく分からない

- ・1時間の授業の流れが毎回変わる（「時間があるから□□をする」ということがある）。
- ・踊りの動きが複雑（右が先か左が先か、移動する場所が1番と2番で違う、など）。
- ・指示が具体的でない（「ここに集合する」「もう少し右に動いて」など）。

○叱られることがある

- ・自分は一生懸命やっているつもりなのに叱られる。
- ・自分が叱られているわけではないけど、怖くなる。
- ・他のクラスの先生（普段あまり関わりがない先生）に指導されると不安になる。

などが考えられます。

これは運動会練習の様子を例に挙げましたが、普段の生活でも同じような不安を抱えています。学校では、このような不安を減らすために、指示の仕方を工夫したり、事前に学習する内容を伝えたりしています。

そして、かがやき教室では、その子自身が不安を減らせるように学習、訓練しています。例えば、

- ・分からない時に「分からない」と言う練習をする。
- ・ペアの子や担当の動きに合わせて動く。
- ・今取り組んでいることを途中でやめて別のことをする。（予定変更に対応できるようにする。）

などです。

一番よいのは、自分の苦手さを理解して、そこからくる不安を自分で減らすことです。何ができるかはそれぞれの子によって違います。その子に合った方法で、不安を解消し、心穏やかな生活ができることをめざします。

9月30日～10月11日の予定

さんのかがやき教室の学習は

月 日 () 時間目

月 日 () 時間目

です。

